

試験成績書

依頼会社名

株式会社 高橋製作所
大阪府東大阪市洪川町1丁目16番15号
TEL:06-6720-2561
FAX:06-6728-3643



試験名称

コンクリートサイコロ(鉄筋支持用スペーサー)の性能試験

標記試験の結果は、この文書の通りである。

コンクリート圧縮強度 財団法人 日本建築総合試験所

コンクリートスパーサーの配合(調合)表

品名	使用材料((比重)
セメント	普通ポルトランドセメント(比重3.15)
砂	山 砂
細骨材	最大 15mm

品名	重量(比率)		
セメント	25000g	100	<div style="display: inline-block; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; width: 20px; height: 40px;"></div> 1:3
砂	50000g	200	
細骨材	25000g	100	
水	10000g	40	$\frac{10000}{25000} \times 100 = 40\%$

1、 製造方法

- ・ 2.5切ラークミキサー使用、ラークミキサーにセメント、砂、細骨材の順に投入し、約2分間混合後、水を投入5分間混合コンクリートを製造。混合された材料を型枠に流し込みスパーサーを製造。

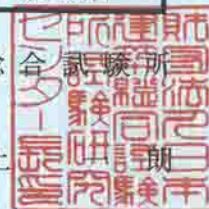
2、 養生方法

- 2時間～3時間放置後、脱型、脱型後、1時間～2時間放置後、65度で4時間蒸気養生。室内で材令2週まで静置。

セメント系材料圧縮強度 試験結果報告書

試験番号	0278
受付	平成22年 8月 6日
報告	平成22年 8月18日

財団法人 日本建築総合試験所
試験研究センター
センター長 工学博士 井上



試験依頼者	株式会社 高橋製作所					
所在地	〒577-0836 東大阪市淡川町1丁目16番15号					
工事名	_____					
施工者名	_____					
試験体種類	1.根固め液 2.くい周固定液 3.無収縮モルタル ④その他(自社管理)					
製作日	平成22年 8月 4日	試験年月日	平成22年 8月 18日	材齢	14日	
強度管理材齢	14日	設計基準強度	40 (N/mm ² kgf/cm ²)			
使用材料	種類	セメント	そ の 他			
	品名	普通ポルトランドセメント	_____			
調 合	区分	水量(kg/m ³)	セメント量(kg/m ³)	そ の 他		
	I	130	326	_____		
	II	_____	_____	_____		
各区分の試験条件	区分	杭 No. その他	形状寸法	成型方法	養生方法*	数量
	I	_____	φ 10×20cm	1.ビニール袋②モールド 3.()	C	3本
	II	_____	_____	1.ビニール袋2.モールド 3.()	—	—本
備 考	_____			* A:標準水中 B:封緘 C:空中 D:()		

(この枠内は試験依頼者記入による)

試 験 結 果

試験年月日	平成22年 8月18日		公称寸法 (cm)	φ 10×20
区 分	番号	圧 縮 強 度 (N/mm ²)		備 考
		平均値		
I	1	57.4	59.3	-----
	2	58.7		-----
	3	61.8		-----
II	1	---	---	-----
	2	---		-----
	3	---		-----
試験は、JIS A 1108「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じた。 強度は、公称断面積によって計算した値である。 試験結果には、供試体の直径及び試験機の誤差により±2%以内の誤差を含む。				
技術管理者	本所材料部 中央試験室 室長 大橋 正治			TEL 06-6834-0561

セメント試験成績表



No. 400151

平成 22 年 8 月 度

麻生ラファージュセメント株式会社

種 類 品質	普通ポルトランドセメント JIS R 5210				高炉セメントA種 JIS R 5211				高炉セメントB種 JIS R 5211			
	JIS 規格値	試 験 成 績			JIS 規格値	試 験 成 績			JIS 規格値	試 験 成 績		
		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)
密 度 g/cm ³	—	3.15	—	—	—				—	3.04	—	—
比表面積 cm ² /g	2500以上	3280	81	—	3000以上				3000以上	4120	83	—
凝 結	水量 %	—	28.0	—	—				—	31.6	—	—
	始発 h-min	60min 以上	2-20	—	(2-04)	60min 以上			60min 以上	3-11	—	(2-51)
	終結 h-min	10h以下	3-24	—	3-55	10h以下			10h以下	4-36	—	4-57
安定性	パット法	良	良	—	—	良			良	良	—	—
圧縮強さ N/mm ²	3d	12.5以上	33.0	1.43	—	12.5以上			10.0以上	23.5	1.43	—
	7d	22.5以上	48.1	1.65	—	22.5以上			17.5以上	34.8	1.66	—
	28d	42.5以上	62.3	1.97	—	42.5以上			42.5以上	62.7	1.92	—
水和熱 J/g	7d	—	328	—	—	—			—	—	—	—
	28d	—	380	—	—	—			—	—	—	—
化 学 成 分 %	酸化マグネシウム	5.0以下	1.16	—	1.59	5.0以下			6.0以下	3.08	—	3.33
	三酸化硫黄	3.5以下	2.23	—	2.37	3.5以下			4.0以下	2.24	—	2.47
	強熱減量	5.0以下	2.06	—	2.37	5.0以下			5.0以下	1.28	—	1.67
	全アルカリ	0.75以下	0.54	—	0.63	—			—	—	—	—
	塩化物イオン	0.035以下	0.016	—	0.023	—			—	0.010	—	—
備 考	普通ポルトランドセメント											
	直近6か月間の全アルカリの最大値の最大値 (%) 0.63											
	高炉セメントA種											
	ベースセメントの全アルカリ (%)											
	高炉スラグの分量 (質量%)											
	高炉セメントB種											
	ベースセメントの全アルカリ (%) 0.54											
	高炉スラグの分量 (質量%) 40～45											
	1. 試験方法は、JIS R 5201、JIS R 5202の本体、JIS R 5203及びJIS R 5204による。											
	2. 28d圧縮強さ及び28d水和熱は、前月度の値を示す。											

(K)

お問い合わせその他のご連絡先 麻生ラファージュセメント株式会社
大 阪 支 店
大阪府中央区淡路町3丁目5番13号
創建御堂筋ビル3階
TEL (06) 6222-2211

コンクリートスペーサー

コンクリートサイコロ型



●コンクリートブロック 入数・重量表

サイズ	入数	1包・1束の重量	1パレットの数量	1パレットの重量
30×40	200ヶ	24kg		
40×50	100ヶ	25kg	45包	1,125kg
50×50	50ヶ	15kg	80包	1,200kg
40×50×60	50ヶ	15kg	72包	1,080kg
50×60	50ヶ	23kg	45包	1,035kg
60×60	50ヶ	26kg	45包	1,170kg
50×60×70	40ヶ	21kg	54包	1,134kg
70×70	30ヶ	25.5kg	48包	1,224kg
60×70×80	30ヶ	25.5kg	45包	1,148kg
70×80×150	12ヶ	24kg	48包	1,152kg
80×160	6ヶ	14.4kg	72束	1,037kg
100×120	6ヶ	14.4kg	72束	1,037kg
100×150	6ヶ	19kg	54束	1,026kg
100×180	4ヶ	15kg	75束	1,125kg
100×200	4ヶ	16.5kg	75束	1,238kg
120×150	1ヶ	5.2kg	196個	1,019kg

●溝付コンクリートブロック 入数・重量表

サイズ	入数	1包・1束の重量	1パレットの数量	1パレットの重量
70×80×90×100	20ヶ	25kg	45包	1,125kg
80×110-120	8ヶ	14kg	72束	1,008kg
80×130-140	8ヶ	15.2kg	63束	958kg
80×170-180	6ヶ	16.2kg	60束	972kg
80×190-200	6ヶ	18kg	60束	1,080kg